

井原市教育委員会 2月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 平成28年2月12日(金)
2. 開 会 平成28年2月18日(木) 13時30分
3. 閉 会 平成28年2月18日(木) 17時00分
4. 会議の場所 403会議室

5. 出席又は欠席した委員

出席委員	委 員 長	藤 井 秀 彦
	委員長職務代理	鈴 木 千 恵
	委 員	奥 田 隆 夫
	委 員	佐 藤 和 代
	委員(教育長)	片 山 正 樹

欠席委員 なし

6. 会議に出席した職員

山田教育次長 川上学校教育課長 唐木生涯学習課長 藤井文化課長
宮スポーツ課長 山本図書館長 藤代学校給食センター所長
三村市立高校事務長 飛田教育総務課長補佐

7. 委員長が告示した議題

附議事項

【議 案】

教育委員会委員の辞職につき同意を求めることについて

岡山県教育委員会の権限に属する事務の委譲について

【協議事項】

平成28年度 教育行政重点施策(案)について

平成27年度 卒業式について

8. 傍聴者 なし

9. 議事

(1) あいさつ

・委員長あいさつ

今年度も1カ月少々となり、あわただしい時期になりました。インフルエンザが流行っており、受験生には、特に体調管理に気をつけていただきたい。

本日は、協議事項として来年度の重点施策もあり、スムーズな進行にご協力願う。

・片山教育長あいさつ

インフルエンザ警報が出ており、体調には気をつけていただきたい。芳寿大学の修了式があり、112名が修了された。年度末を迎え、まとめの時期となったが、1年を

振り返り、また、来年度へつないで頂きたいと思っている。

(別紙：教育長資料により説明)

(2) 附議事項

□議案第1号 教育委員会委員の辞職につき同意を求めることについて

- 教育委員会会議規則第15条第1項第1号の規定により非公開 —
- 全会一致で承認 —

□議案第2号 岡山県教育委員会の権限に属する事務の委譲について

【藤井課長】

(提案理由)

文化財保護法施行令の一部改正により、国及び県の権限に属する事務を市に移譲することについて、井原市長から井原市教育委員会に意見照会があったものである。

これがこの議案を提出する理由である。

移譲される県指定史跡名勝天然記念物の現状変更許可等の事務について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第55条第2項の規定により、岡山県から井原市長へ協議が、また、同法第55条第3項の規定により、井原市長から教育委員長へ通知があり、意見が求められたものです。(改正内容について資料により説明)

井原市での対象は、鬼ヶ嶽、天神峡、道祖溪、浪形岩、成羽の化石層、興譲館の6ヶ所となっており、教育委員会としては、事務の移譲について意見は無い旨、市長へ回答しようと考えております。以上です。宜しくお願いします。

【委員長】 この議案につきましては、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

【教育長】 例えば、鳥インフルエンザが原因で死んだ天然記念物に指定された野鳥の血液の採取は、出来るということですか。

【藤井課長】 はい、許可をすることが出来るということですので、可能です。

【山田次長】 十数年前の地方分権一括法により、権限移譲と言いながら、現実には、国や県から市町村へ事務が降りてきたということです。50から60の事務が降りてきましたが、一番件数が多いのはパスポートの発券事務です。

【委員長】 鬼ヶ嶽の話は、国レベルになるのでしょうかね。

【藤井課長】 関係者は、バングラデシュに在住されており、一度、日本へ帰って来られたということでしたが、東京へいらっしゃったため、本年度はお会いすることが出来ておりません。

【委員 長】 それでは、議案第2号 岡山県教育委員会の権限に属する事務の委譲についてご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【委員 長】 それでは、続いて協議事項として、平成27年度卒業式について、宜しくお願いします。

□平成27年度 卒業式について

【飛田補佐】 卒業式出席者名簿により、各教育委員に出席を依頼。3月4日（金）の西備支援学校は、藤井教育委員長から倉田参事に変更

【委員 長】 続いて平成28年度教育行政重点施策について宜しくお願いします。

□平成28年度 教育行政重点施策について

【飛田補佐】 《I 基本方針》について

「平成28年度から、本市のまちづくりの指針となる「井原市第7次総合計画」の策定に着手することに併せ、第4期井原市教育審議会を設置し、平成30年度からの本市の教育行政の方向性を明らかにすることとしている。」としております。

【委員 長】 それでは、学校教育課からお願いします。

【川上課長】 《生きる力を育む学校づくり（学校教育の充実）》について説明

【委員 長】 学校教育課関係で、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

保幼小連携事業の関係ですが、木之子幼稚園で行われた研究授業では、保育園の先生も交え、良い取組であったと思います。保育園は私立がほとんどですが、研究授業が出来る体制を、執ることができるのでしょうか。

【川上課長】 保育園側が動くのは困難なため、幼稚園や小学校側が保育園へ出向くという形を想定しています。例えば、西江原幼児園は小学校とも近接しており、取組みやすいのではと考えています。

【奥田委員】 小学校側は、幼稚園と保育園から入学してくるため、1年生の担任は気を使うところです。それぞれの実態を知り、スムーズに学校生活に馴染める形を築くことは、大事なポイントだと思います。

【佐藤委員】 小学校としては、幼稚園からは情報が入るが、保育園からはなかなか入らないと聞いたことがあります。

【職務代理】 2月5日に開催された、きょう育ネットワークは、保育士の方も来られており、いろんな立場の方が、垣根を取り払い、お互いが刺激を受けた良い取組だと思いました。都会の保育園では、文科省の制約を受けないという点を逆手にとり、徹底した体力づくり

に取り組むなど、独自の教育を行っているところもあります。

【奥田委員】子どもの状態により、学校側の受け入れ体制も大きく変わることから、情報交換をし、有効に活用できればと思います。

【職務代理】小学校が保育園と繋がりを持つのは非常に意味のあることだと思います。

【委員長】イングリッシュキャンプはどこであるのですか。

【川上課長】星の郷ふれあいセンターで、ALTに入っただき、出来ればそこに、中学校や高校生のボランティアも参加してくれたらと考えています。

【佐藤委員】朝食とかは、外部からですか。調理員はいないのですか。

【山田次長】自炊か弁当です。常時お客がいれば、民間も入ってくるかも知れません。

【委員長】大田原市で行われていた「ありがとう運動」は、自己肯定感を高める良い取組だと思いました。井原市でも、のぼり等を製作し、いばらっ子生活リズム向上プロジェクトの次に、取組まれたらどうかと思います。

【佐藤委員】私も、参考になる取組だなと思いました。

【奥田委員】放課後学習サポート事業は、新たに5中学校でも取組まれるのですか。

【川上課長】部活動がネックになっていると考えていましたが、逆に部活動単位でやるとか、部活動をしていない生徒は、そのまま教室でやるなど、学校毎に先生方の知恵で実施していただきたいと考えています。

【職務代理】地域土曜学習サポート事業の状況はいかがですか。井原地区では、第1土曜に9時半から12時まで、国語と算数を実施されています。先生1人に生徒3人という少人数で、子どもたちも、家でテレビも見ずに、よく参加しています。放課後学習と地域土曜学習と両方あるというのも良いと思います。

【川上課長】皆さんの協力により、どの学校区も順調に進んでいます。

【佐藤委員】芳井小学校は、地域の人が教室に入って、普通の授業をやっています。オープン授業みたいな感じです。

【川上課長】スクールバスを使用していることも関係していると思います。

【奥田委員】高屋でも30人ぐらい参加し、国語と算数のドリルをやっています。

【教育長】講師の先生方には、非常に熱心に取組んで頂いており、ありがたいと思っております。

【奥田委員】不登校対策実践研究事業と登校支援員配置事業の関係は。

【川上課長】不登校対策実践研究事業の一つに登校支援員配置事業がございます。以前は県の方の出所が分かれていて別々の事業だったため、検証のし易さから分けています。

【奥田委員】登校支援員の成果は。あと、学校は掛け持ちですか。

【川上課長】家を出て、角を曲がったところまで迎えに行き、だんだん距離を延ばすとか、支援員さん自身も工夫されているようです。また、学校の掛け持ちはありません。

【佐藤委員】ふれあいセンターで、成人病センターの先生の話聞く機会があり、不登校児

の小学校・中学校・高校と連続したデータを管理している部門がないということを知りました。教育委員会の範ちゅうではないかもしれませんが、そういう縦のつながりのデータをもった部署が、どこかにあればと思います。

【教 育 長】ニートの相談にのってくれるNPOが市内にもあります。また、行政としては、保健センターの対応になろうかと思えます。

【川上課長】井原市の場合は、大山塾もあり、小学校、中学校、市高と繋がっており、比較的追いかけることができるのでは、と思います。ただ、高校卒業後は、難しくなります。

【奥田委員】キャリア教育についてですが、将来の夢や希望について、なりたい自分の姿ややってみたい仕事などを小学校時代から考えさせることが大事です。学校でも教育活動全体を通し、キャリア教育の観点に立って、教育に当たることが必要だと思えます。

【委 員 長】選挙権が18歳からとなりましたが、中学校の現場での取り組みはどうなっていますか。

【川上課長】今の段階では、ここがこう変わるというものは、出ておりませんが、選挙制度の仕組みの勉強や生徒会などの自主的な活動を通し、育んでいけるのかなと思っています。

【三村事務長】市立高校では、各学年でアンケートをとっており、自分の進路・目標を決める意識を高める取組を行っています。4年生では全員が自分で決めた進路を達成していこうと意識を持たせており、現在達成しつつあるという状況です。

【教 育 長】では、「主権者教育の推進」を、項目に追加してはどうでしょう。

【三村事務長】(3) 高校教育の充実に、項目として追加します。

【委 員 長】それでは、次に生涯学習課からお願いします。

【唐木課長】《生涯学習社会に対応する学習機会の提供》について説明

【委 員 長】生涯学習課関係で、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。美星っ子づくり協議会の活動支援も事業内容に挙がっていますね。

【唐木課長】従来から活動されていたのですが、今回、項目内容を整理し、挙げさせていたいただきました。

【教 育 長】「きょう育ネットワーク事業の推進」を、項目に追加してはどうでしょうか。

【唐木課長】①子どもの学習生活環境の整備充実に、項目として追加します。

【職務代理】学校の先生やNPOなど様々な立場の方が、自らの意思で参加され、身になるお話を聞かせて頂き、非常に良い機会でした。

【委 員 長】まなびフェスタの場で、夢源塾として中学生が積極的に取り組んでいたのも、頼もしく思えました。

【唐木課長】各中学校からの参加者が集まって、昨年11月に今の体制になったわけですが、短期間にもかかわらず、お互いで話し合い、よくやってくれたと思えます。

【委 員 長】星の降る夜コンサートで、日本でトップレベルの尺八演奏者の方が、無料で演

奏を聞かせていただけるのは、ありがたいと思います。

【三村事務長】星の郷ふれあいセンターが、以前、国際尺八研修館であり、今もセンターで合宿をされている関係で、地元の方々に演奏を披露してくださっております。

— 休 憩 —

【唐木課長】《生涯学習環境の整備と充実》、《市民と行政の協働による生涯学習の推進》について説明

(施策名変更：生涯学習推進本部の機能の充実 ⇒ 生涯学習基本計画に基づく施策の推進)

【委員 長】生涯学習課関係で、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

【職務代理】美星天文台の市民無料公開日の利用促進の関係で、交通手段について説明願います。

【唐木課長】ホームページで交通アクセスについても紹介していますが、交通手段のない方もいらっしゃると思います。いずれも夜は困難なのですが、例えば、協働推進課が担当している市内の施設巡りとしての市バス、また、地域創生課では、市外から井原市を訪れる10名以上の団体観光客が市内の観光をされる場合に限り、井原駅から観光地までの交通手段として、無料観光バスの利用が出来るという制度があります。

【職務代理】以前、美星で狂言があった時、シャトルバスが利用できました。夜のイベントについては、特に交通手段があれば助かります。

【唐木課長】夜間でも、市のイベントバスは利用できますが、借上げとなるため、一定の人数が必要となっております。

【三村事務長】夜のイベントの客足は、特に天候に左右されるため、難しいところがあります。

【委員 長】美星天文台に整備した4D2U導入後の入館者の状況はどうか。

【唐木課長】11月末の昼間の入館者は去年の1.5倍となっております。

【委員 長】それでは、次にスポーツ課からお願いします。

【宮 課長】《豊かな感性を育むまちづくり（スポーツ活動の充実）》について説明。

【委員 長】スポーツ課関係で、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

【教育 長】サイクリングロードは、美星町もルートにはいるのですか。

【宮 課長】岡山県の事業で、井原市は美星青空市周辺がルートなっています。

【委員 長】フルマラソンの公認コースは、県内ではどこがあるのですか。

【宮 課長】2コースあり、美咲町と井原市です。

【教育 長】日独スポーツ少年団同時交流事業の日程は、決まっているのですか。やはりホームステイになるのですか。

【宮 課長】日程はまだ決まっておりません。ホームステイ先へは、県から助成があります。

【委員 長】こちらからも、中高生がドイツへ行くのですか。

【宮 課長】井原から行く訳ではありません。8人程度のスポーツ少年団がやってくるので、こちらで弓道やサッカーなど一緒にプレーをすることになります。また、日本文化を体験させるという意味合いもあります。

【佐藤委員】民泊するところは、やはりドイツ語ですか？

【宮 課長】簡単な会話集の提供ぐらいはあるかもしれません。

【奥田委員】県内ぐる〜っと筋力アップ運動促進事業は、やはり12回程度はあるのですか。私は今年度、美星で8回ぐらい参加しました。

【宮 課長】回数は未定ですが、だいたい同じ形になるかと思います。35人ぐらいの参加がありました。

【教 育 長】会場は変わるのですか。

【宮 課長】基本的には、変わりません。

【佐藤委員】参加者は何人ぐらいですか。

【宮 課長】平均35人程度です。美星町外からの参加者の方が多かったようです。

【委員 長】それでは、次に文化課からお願いします。

【藤井課長】《地域文化を体感できる活力あるまちづくり（芸術・文化の振興と文化財の保存・活用）》について説明

（3. 文化・スポーツ振興協会との連携「各種文化事業への助成」を削除）

【委員 長】文化課関係で、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

【佐藤委員】文化功績者への激励事業とありますが、表彰を受けられた方の披露の場というのは無いのですか。

【藤井課長】本年度で日展の入賞が2人あり、激励金をお渡ししましたが、披露の場は設けておりません。

【佐藤委員】市民体育祭の時、文化功績者の表彰の場もあればという声を聞きましたので。

【委員 長】井原放送や広報紙での紹介は。

【藤井課長】ございません。

【委員 長】星の郷民具伝承館の活用についても宜しくお願いします。

【教 育 長】「まんが井原昔ばなし」は、井原放送で放映されるのですか。

【藤井課長】ホームページでの公開を考えており、井原放送は予定しておりません。

【奥田委員】大体、1話が何分程度なのですか。

【藤井課長】1話が約5分で、6話で30分程度のDVDとなっております。佐藤委員にも、業者の選定委員をお願いしましたが、今回は昔ながらのセル画を使ったものです。

【委員 長】やはり、まんが日本昔話のイメージを皆さん持たれているので、あれに合わせた雰囲気のものが無難でしょう。

【職務代理】ナレーションは井原の方言ですか。

【藤井課長】標準語になる予定です。(最終的に井原の方言でのナレーションとなった。)

【委員長】それでは、最後に教育総務課からお願いします。

【山田次長】《生きる力を育むひとづくり・まちづくりのための学習環境づくり(時代に対応した教育施設・機能の整備・充実)》について説明。

【委員長】教育施設・機能の整備・充実関係で、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

【奥田委員】空調設備の8小学校は、行政順ですか。ということは、高屋小から野上小までですか。

【山田次長】はい。ただ、管理棟建替えの関係もあり、野上小と青野小を入れ替えております。来年度は、8小学校で新規に254台の空調機を設置します。本年度、夏休みに4中学校で空調機を設置しました。電気代を懸念しておりましたが、幸い9月、10月が比較的涼しかったため、思ったほど電気代の増加はありませんでした。また、電気代対策として、職員室や事務室での集中管理により、各教室で勝手に温度設定が出来ないようにしています。これにより、空調の切り忘れ防止にもつながります。併せて、デマンドコントロール装置を整備し、最大需要電力をカットすることにより、電力ピーク値の軽減を図る対策も実施しています。また、井原中学校につきましては、仮設校舎を建てず、既存の校舎を有効に活用するということから、校舎建設期間中、普通教室のある、北・中校舎は最後まで残ることになります。このため、夏場でも騒音、埃対策として窓を閉めることとなりますので、北・中校舎においても、来年度、空調機を設置します。

【委員長】パソコンは買取りですね。ゆくゆくは、タブレットの導入も検討することになるのでしょうか。タブレットが使える環境を作る必要もありますね。

【山田次長】タブレットの導入についても、検討する時期ではないかと考えています。

さきほどから、各課長が来年度の重点施策について説明しましたが、来年度の教育関係予算は今年度に比べ、大幅に増加することになります。

【委員長】重点施策全般につきまして、何かございますでしょうか。ないようでしたら平成28年度教育行政重点施策についての協議を終わります。

【議事終了につき、進行を委員長から事務局へ】

10. 会議概要の公開について

【事務局】本日の附議事項については、議案第1号教育委員会委員の辞職につき同意を求めることについては、人事案件の为非公開とし、他は公開するというところでよろしいでしょうか。

— 全会一致で承認 —

1 1. その他

- ・各担当課長から教育委員会平成28年3月行事予定表により説明
- ・教育委員会3月定例会を3月23日（水）15時から403会議室にて開催することを確認

1 2. 委員会閉会